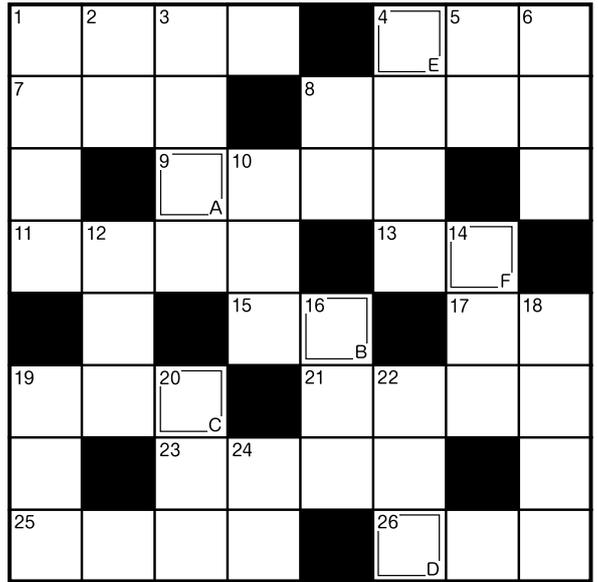


(2022年12月)

ヨコのヒント

- 日本人最多のシーズン56本のホームランを放った○○○○宗隆選手。史上最年少の三冠王にも輝きました。
- 9月23日に開業した西九州新幹線。武雄温泉駅(佐賀県)と長崎駅を「○○○」という列車が結びます。
- 信用して、高く評価し過ぎること。「自分の力を○○○して失敗した」などと使います。
- 1860年、日米修好通商条約の批准書交換のためにアメリカに向かった○○○丸。艦長は勝海舟。福澤諭吉も乗りました。
- 宇宙航空研究開発機構。英語名の略称は「○○○○」です。
- 胸がすくような、すばらしい行い。「作文コンクールで入賞の○○○○」などと使います。
- コメが実る植物。
- 愛媛県の旧国名。
- 原料は主に大豆。それを蒸して砕き、こうじと塩を混ぜ、発酵させてつくります。
- 「小説の神様」とも称される志賀直哉。代表作に「○○○行路」があります。
- 日本国憲法の三大原則は「○○○○主権」「平和主義」「基本的人権の尊重」です。
- 本来の仕事の合間にほかのことをすること。「祖母の看病の○○○○に本を読む」などと使います。
- 感とは、みんなの気持ち結び付いていると感じること。漢字を間違えないでください。
- 人がいる部屋に入るときは、ドアを軽く○○○して合図するのがマナーです。



【答え】

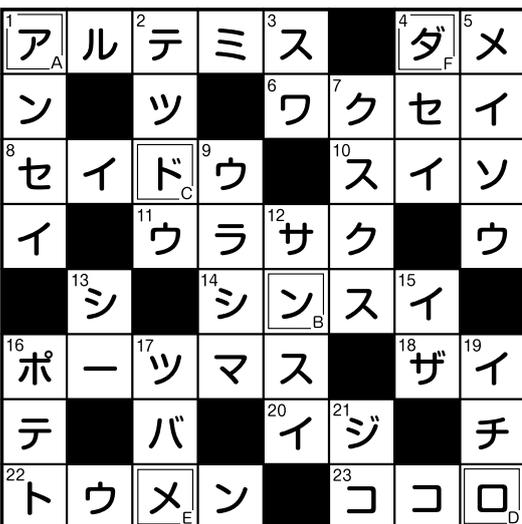
A	B	C	D	E	F

- 24 22 20 19 18 16 14 12 10 8 6 5 4 3 2 1
- 「タテのヒント」
- 1 腹が立って仕方がない様子。「後片付けをしない弟を見て、○○○○した」などと使います。
- 2 種子植物は被子植物と○○○植物とに分類されます。
- 3 積もった雪の上を歩くと、足が沈みこまないように、靴の下に着ける丸い形の民具。
- 4 大阪湾の泉州沖にある○○○○国際空港。24時間離発着が可能です。
- 5 小さいことに心を奪われて、物事全体の像を見失つことを「木を見て○○○を見ず」といいます。
- 6 世間に対する諷刺。「○○○○がこがれる」などと使います。
- 7 内□、□議、天守□。□に共通して入る漢字の読みは？
- 8 大陸から日本に青銅器や鉄器が伝わったのは、○○○時代です。
- 9 ○○○伝心。「ことばになくても、考えや気持ちがお互いに通じる」という意味です。
- 10 思いがけない出来事に驚くこと。「○○○○に水」といいます。
- 11 秋田県東南部の○○○○市。日本有数の豪雪地帯で、「かまくら」でも知られます。
- 12 他人の心を推し量ること。また、推し量って相手に配慮すること。
- 13 「ざきりおきし」させもが露をいのちに○○○○(藤原基俊)の○○○○(今)の秋もいぬめり。
- 14 日本風の屋根と座敷が備えられた和船を○○○船といいます。
- 15 近畿地方で最も長い○○○川。新宮川とも呼ばれ、奈良県南部から和歌山県・三重県の県境を流れています。
- 16 インドシナ半島中央に位置する○○○。東南アジア諸国のなかで唯一、植民地にならず独立を保ちました。

前月号の解答と解説

【答え】

A	B	C	D	E	F
ア	ン	ド	ロ	メ	ダ



★アンドロメダ

星がきれいに見える季節になりました。なぜ、秋が深まり、寒くなってくると、星がきれいに見えるのでしょうか。一番の理由は、空気が乾燥することです。空気中に水蒸気が多いと、空の透明度が下がります。薄い霧がかかったような状態を想像すればいいでしょう。空気中の水蒸気が多くなるのは暑い夏です。たとえば、気温30℃の状態では、1mの空間に最大30.3gの水蒸気が存在できます。これが、10℃に下がった状態だと、最大9.41gと3分の1以下に減ります。「霧」が晴れるのです。

きれいに見えるもう一つの理由は、星の「瞬き」です。瞬きは、星の光が大気層を通過する際に、密度の違いによる光の揺らぎで起こります。そして、それは気温や湿度が低いほど、また風が強く吹くほど顕著になります。西高東低の冬型の気圧配置になって木枯しが吹くと、いっそう星が瞬くのです。

そして、この季節を代表する星座の一つが、11月27日の午後8時に南中を迎えるアンドロメダ座です。ギリシア神話のアンドロメダ姫にちなんだこの星座を構成する星は、2等星と3等星以下の暗い星がほとんどですが、暗くなって、頭の真上あたりに見える「秋の四辺形」(ペガサスの大四辺形)が目印になります。その四つの星のうち三つはペガサス座ですが、四辺形の北東の星(アルフェラツ)はアンドロメダ座です。この星を頂点に、さらに北東に向けてV字形を横に寝かせたように星座が広がっています。

星座が描くアンドロメダ姫の腰のあたりには「アンドロメダ銀河」(M31)があります。この銀河は、およそ1兆個の恒星から成る、直径22万光年の超大な渦巻銀河。地球から約250万光年の距離に位置しますが、見た目の大きさは満月の約6倍で、肉眼でも確認でき、双眼鏡を使えば、細長く伸びた光芒もはっきり見ることができます。都会ではなかなか見ることはいませんが、夜、郊外に出る機会があったら、空を見上げてみてください。

ヨコ

- アルテミス
- 駄目(だめ)
- 惑星(わくせい)
- 青銅(せいどう)
- 水素(すいそ)
- 襲作(うらさく)
- 心酔(しんすい)
- ポーツマス
- 財(ざい)
- 意地(いじ)
- 当面(とうめん)
- 心(こころ)

タテ

- 安政(あんせい)
- 鉄道(てつどう)
- 諏訪(すわ)
- 打製(だせい)
- 迷走(めいそう)
- <すくす>
- 浦島(うらしま)
- 山水(さんすい)
- C(シー)
- いざ
- ポテト
- ツバメ
- 一路(いちろ)
- 自己(じこ)